



Cat® 312F GC

油圧ショベル

2017

Cat® 312F GCは、汎用性、信頼性、耐久性、最高の効率を重視するお客様に最適です。

作業性能

- オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 適合のC3.4Bエンジンはパワフルで効率が高く、B20までのバイオディーゼル燃料を使用できます。
- 高度な制御でポンプとエンジンスピードを自動的に管理し、効率を最大限に向上。
- ハイパワーとエコモードの2つの出力モードで、燃料消費量の積極的な管理を支援。
- オートアイドルストップ機能が、燃料節約、排出ガス低減、整備間隔延長を促進。

汎用性

- 多彩なCatワークツールを使えば、現場の準備作業と仕上げ作業をすばやく、容易に遂行可能。
- Catバケットとコンパクトにより、設備工事を短時間で確実に完了。
- カプラを装備しているため、キャブを降りなくても、アタッチメントを瞬時に交換可能。
- お使いの車両の収益性を高めるアタッチメント全ラインアップについては、www.cat.com/attachmentsをご覧ください。

快適性

- 日本国土交通省の低騒音基準適合。
- 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Roll-Over Protective Structure) 認定キャブは、静かで快適。
- 自動空調により、キャブ内の温度を一定に維持。
- ジョイスティックコンソールとアームレストは調整可能。
- LCDモニタは操作が簡単で、42言語でプログラミング可能。

整備性

- 給脂箇所やフルードタップなどの日常メンテナンス箇所には、地上から手が届きます。
- 幅の広いサービスドアから簡単にアクセス。
- フィルタが1カ所にまとめられ、整備時間を短縮。
- 冷却パッケージは目詰まりしないように設計されており、異物を簡単に除去可能。

テクノロジー

- Cat Connectテクノロジーが作業現場の効率性を改善します。
- Product Link™ Japan system/VisionLink® (プロダクトリンク/ビジョンリンク) が所有者と車両とをつなぎ、車両の位置、稼働時間、燃料消費、非稼働時間、イベント、診断コードなどの車両データを提供します。

耐久性

- Caterpillar社が設計したロボット溶接のブームとスティックは、長い耐用年数を目指して製造されています。
- グリース潤滑式のトラックリンクをピンとブッシュの間に配備し、足回りの寿命を延長するとともに騒音を低減。

安全性

- 油圧作動レバーがすべての油圧機能をロック。
- ハンドレール、滑り止めプレート、皿穴ボルトにより、滑ったりつまづいたりする危険を低減。
- 地上面のエンジンシャットオフスイッチが緊急時にエンジンを停止。
- オプションのリアビューカメラとミラーでさらに視界を改善。



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省指定
低騒音型建設機械

Cat® 312F GC油圧ショベル

エンジン

定格出力 (ネット)	52 kW
内径	99 mm
行程	110 mm
総行程容積	3.4 L

油圧系統

メインシステム - 最大流量 (合計)	240×1 L/分
最大圧力 - 作業機	30.5 MPa
最大圧力 - 走行時	30.5 MPa
最大圧力 - 旋回時	23.0 MPa
ブームシリンダ - 内径	110 mm
ブームシリンダ - 行程	1,015 mm
スティックシリンダ - 内径	120 mm
スティックシリンダ - 行程	1,197 mm
バケットシリンダ - 内径	100 mm
バケットシリンダ - 行程	939 mm

走行

最高走行速度 (高速)	5.3 km/h
最高走行速度 (低速)	3.4 km/h
最大けん引力	109.9 kN

車両質量

運転質量 (4.65 mブーム、R2.5 mスティック、500 mm シュー、0.53 m ³ バケット装着時、ブレード非装着)	12,500 kg
---	-----------

スイング

旋回速度	11.7 rpm
旋回モーメント	31 kN-m

交換時の容量

燃料タンク容量	250 L
冷却水	11 L
エンジンオイル (フィルタ付き)	8 L
旋回モータ	2.4 L
ファイナルドライブ (片側)	3 L
作動油 (タンクを含む)	162 L

足回り

シューの数 (片側)	43個
トラックローラの数 (片側)	6個
キャリアローラの数 (片側)	1個

寸法

	4.65 mブーム
スティック	2.5 m
全高 (輸送時)	2,830 mm
ハンドレール部高さ	2,830 mm
全長 (輸送時)	7,680 mm
後端旋回半径	2,180 mm
タンブラ中心距離	2,780 mm
トラック長さ	3,490 mm
クローラ中心距離	1,990 mm
全幅 (輸送時) (500 mmシュー)	2,490 mm
キャブ高さ	2,760 mm
カウンタウエイト下端高さ	900 mm

作業範囲

	4.65 mブーム
スティック	2.5 m
最大掘削深さ	5,530 mm
最大床面掘削半径	8,170 mm
最大掘削高さ	8,490 mm
最大ダンプ高さ	6,100 mm
最小ダンプ高さ	2,020 mm
最大垂直掘削深さ	4,840 mm

Cat製品、ディーラーのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラーにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM, それらの各ロゴ, "Caterpillar Yellow" および "Power Edge" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ1910
(翻訳版: 08-2016)
(Japan)

